

健診を受けよう！

「健診を受けるイミはある」

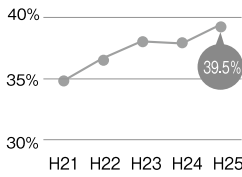
平成25年度の庄原市の死因は、多い順から「がん（悪性新生物）」「心疾患」「肺炎」「脳血管疾患」となっています（図1）。

一方、健診の受診状況を見ると、平成25年度がん検診受診率では、部位による違いはありますが20%前後（図2）、特定健診受診率は39.5%（図3）となっています。つまり、対象年齢の半数以上は健診を受けていないという状況です。



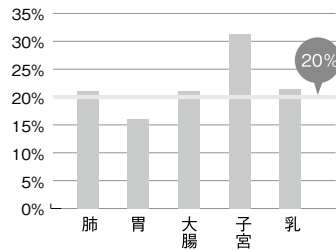
保健医療課 主任保健師
繁藤千由香

図3 特定健診受診率 (H21～25)



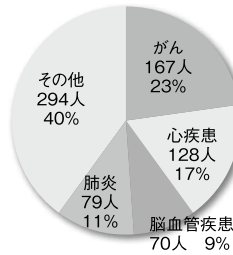
出典：平成25年度法定報告

図2 がん検診受診率 (H25)



出典：平成25年度地域保健・健康増進事業報告

図1 庄原市の死因 (H25)



出典：平成25年人口動態統計

<p>①ボク 腹ハッチー</p> <p>いつも元気！</p>	<p>②でも 健診 受けてみた</p>
<p>③うそ...</p> <p>血糖高...</p>	<p>④よし 腹八分！</p> <p>毎年健診で 血糖検査！</p>

心筋梗塞や脳梗塞を含め生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま悪化していきます。つまり、症状が出たときには、かなり重症化している可能性があります。だから、自覚症状のないうちから健診を受けることにイミがある！

自覚症状のないうちから受けることにイミがある！

「検診で発見されたがん」は「体調不良などから診断されたがん」より、5年生存率（がんの診断から5年後に生存している人の割合）が高いという結果が出ています。だから、生きていくために、がん検診を受けることにイミがありません！

生きるためにイミがある！

だから、毎年1回定期的に健診を受けることにイミがある！

定期的に血液検査などをすると数値の変化がわかります。血圧や血糖、脂質などは生活習慣との関係が大きいので、生活を振り返るキッカケになります。また、「毎年継続的に受診している人」は、「過去3年間受診歴がない人」より、早期がんの発見率が高いという調査結果も認められています。

年1回、定期的に受けることにイミがある！

平成27年度健康診査の魅力！

- 特定健診が無料！ 特定健診料金8,330円が0円。これを機に、健診を「年間行事の一つ」に。
- 大腸がん検査は簡単！ 検便で助かる命がある。早期発見・早期治療で95%以上の人が完治。
- 20歳以上の女性へ 若い女性に子宮頸がんが増加。妊娠やホルモン分泌に関わる子宮に心配りを。
- 40歳以上の女性へ 乳がんは50歳前後が最多。マンモグラフィ検査は手で触れてもわからない小さながん発見に効果あり！

4月6日の行政文書で「平成27年度庄原市生活習慣病健康診査のご案内」を各戸にお届けしています。健診は車の車検と同じこと。定期的（年1回）に受けることで、安心と安全の人生ドライブを！

※申し込み・問い合わせは、保健医療課健康推進係（☎0824-73-1255）または各支所市民生活室まで。